

2012年(平成24年)7月12日(木曜日)

宮坂建設  
時局講演会

# 筋立て間違えば 引き返す勇気を

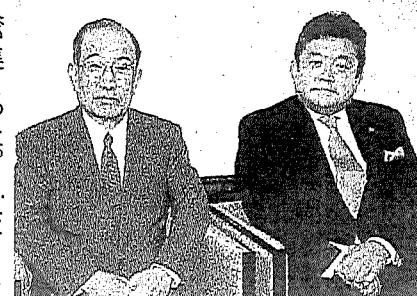
検察テーマに日野氏

宮坂建設工業(宮坂寿文社長)の創業90周年を記念した時局講演会が9日、札幌市内のホテルで開かれた。元金融庁長官で弁護士の日野正晴氏が「検察革命と金融・証券犯罪」と題して講演した。

同社は毎年札幌市内で講

演会を開き、今回で5回目。日野氏は名古屋高検検事長、金融監督庁長官などを歴任し、金融犯罪捜査の第一人者。

講演会には法曹界、建設業界などの関係者1300人



人が集まつた。日野氏は検察について「調書作成が取り調べの目的になつてしまつて、自白をいかにして獲得するかが重要で、その獲得能力が低下している」と指摘。

講師の日野氏(左)と宮坂社長

「検察の再生には個々の検事の実力のかん養が必要。証拠に基づいて事実を認定することが大切で、筋立てが間違つていれば潔く引き返す勇気が必要だ」と強調した。

講演後に宮坂社長と会見し、宮坂社長は「時節に合ったお話を多くの人に聞いていただけた。今後もこのような形で地域貢献したい」と話していた。